

第2弾

▽▲維持修繕プロジェクト/船尾フード修繕▲▽

国指定重要文化財 初代帆船「日本丸」 手動操舵装置を荒天から守る船尾フードを修繕

2024年プロジェクトでは、実施が急がれる船尾フードの修繕工事費用を募りました。船尾に取り付けられているフードは、船を操るために最も重要なツールの一つである手動操舵装置と、操舵手や実習生らをお波や荒天から守るための防護壁です。しかし、常に風雨にさらされているため腐食が進んでおり、この状態を放置すると、最終的にはフード下の鋼製甲板自体に穴があき、船内に浸水してしまいますので修繕が必要だからです。

帆船日本丸記念財団のクラウドファンディング最終日を迎えて

「100歳を迎えたあとも、日本丸を保存し、将来を担う子供たちに海や帆船に親しんでいただけるようお願い、帆船日本丸記念財団の活動を続けていきたい」

■国指定重要文化財 初代帆船「日本丸」と公益財団法人 帆船日本丸記念財団

「太平洋の白鳥」とたたえられた美しい姿のまま、初代「日本丸」を次世代へつなぐため”帆船日本丸維持修繕プロジェクト”を立ち上げ、複数年に亘りクラウドファンディングに挑戦していきたい。

初代帆船「日本丸」は、1930年に建造され、1980年に引退するまで、長期にわたり船員教育を担い、今現在も船舶検査証書が交付されている現役の船だ。

引退後は横浜港のシンボルとしても保存され、国の重要文化財にも指定(2017年)された。2030年、帆船日本丸(はんせんにつぼんまる)は船齢100歳を迎えるが、この帆船日本丸の船尾フードの修繕工事を行うためのクラウドファンディングが最終日を迎えた。

「海員だより」